

## 報道関係各位

※このリリースは複数の部署にお送りしています。

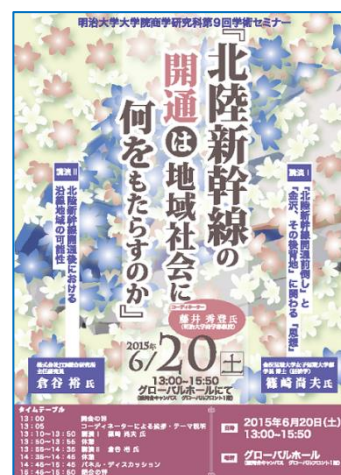
2015年5月29日

# 新幹線開通と地域社会の発展を考える 『北陸新幹線の開通は地域社会に何をもたらすのか』 6月20日（土）、駿河台キャンパスで開催

明治大学 大学院 商学研究科は6月20日（土）、第9回学術セミナー『北陸新幹線の開通は地域社会に何をもたらすのか』を駿河台キャンパスで開催します。入場無料、事前予約不要。

今年3月に長野ー金沢間が開業した北陸新幹線。沿線の金沢・富山・長野の各県は、新幹線延伸による地域振興、なかでも地域経済波及効果に期待を寄せています。一方、新幹線の開通に伴いJRから経営分離された並行在来線の運営や、受益と負担の地域格差など様々な課題も浮かんできています。

今回のセミナーでは、交通政策を専門とする本学の藤井秀登教授がコーディネーターとなり、北陸新幹線の開通が沿線の地域社会に与える影響について、地域の内と外の視点を交えて論じ、北陸新幹線と地域社会の発展に資する提言をしていきます。



## 明治大学大学院商学研究科 第9回学術セミナー 『北陸新幹線の開通は地域社会に何をもたらすのか』

- 日時：6月20日(土)13時00分～15時50分
- 会場：明治大学 駿河台キャンパス グローバルフロント1階 グローバルホール  
(千代田区神田駿河台1-1)

### ■ 内容:

- 【講演】① 「北陸新幹線開通前倒し」と「金沢、その後背地」に関わる「思想」  
(篠崎尚夫・金沢星稜大学女子短期大学部学長・博士(経済学))
- ② 北陸新幹線開通後における沿線地域の可能性  
(倉谷裕・株式会社 JTB 総合研究所主任研究員)

### 【パネルディスカッション】

司会：藤井秀登・明治大学商学部教授

入場無料  
事前予約  
不要

### <一般の方の問い合わせ>

明治大学大学院事務室・商学研究科担当 電話：03-3296-4704

### <取材に関する問い合わせ>

明治大学 広報課 電話：03-3296-4330 mail:koho@mics.meiji.ac.jp